

学校だより No.29

☆カッコいい人に

南中三大大行事（体育祭・玉陵祭・持久走大会）が終わりました。各学年の行事（講演会・東京体験学習、等）は残っていますが、全校で取り組む大きな行事は一段落しました。

行事はもちろんのこと、日頃の学習や部活動も含め、皆さんは大きく成長していると思います。三大大行事で見てくれた皆さんの熱い気持ち、一生懸命さ、そして、素晴らしい走りや歌声は間違いなく目の前で見てくれた真の姿です。

部活動で言えば、3年生最後の夏の大会やコンクール、芸術展や演劇祭、先日行われた駅伝やロボコンなど、長い間、努力してきた全てをぶつけた熱い闘いがあったと思います。郡市で終わった人も県・関東・全国大会まで進んだ人も、最後の大会は、皆さんが歩んできた10数年の中でも最も真剣に向き合い、気持ちを込めたものだったのではないのでしょうか。



さて、行事や部活動で素晴らしい姿を見せてくれた皆さん。普段の生活はどんな気持ちで過ごしていますか。毎日の授業、休み時間、部活動、家に帰ってからの過ごし方……。

行事や大会の姿は、もちろん皆さんの本当の姿です。でも、行事や大会は皆さんにとって、特別な時間です。中学校生活のすべての時間の中では、ほんの一部分です。その他の大部分の特別ではない、いつもの日々を、皆さんはどう過ごしているのでしょうか。

クラスの絆を深めた行事。あんなに仲間と同じ気持ちになって力を合わせた行事。その仲間を大切にしていますか？ ふざけ半分にイヤな思いをさせていませんか？



真剣に授業を受けていますか？ 手を抜かずに掃除をしていますか？先輩にするあいさつと同じくらい元気に先生や保護者の方にあいさつしていますか？ 下駄箱の靴はどうか？ ロッカーの中のカバンは？

行事や大会ではない、いつもの自分に戻った今、どんな生活をしているか振り返ってみましょう。**何気ない普段の生活をきちんとできる人が本物**です。本当に力がある人です。



きちんとしていると
気持ちいい！

黙々と掃除をするカッコいい人は誰ですか？ 決して人の悪口を言わない、友だちがイヤがることをしないカッコいい人は誰でしょう。さりげなく仕事を手伝ってくれるカッコいい人は誰でしょう？ 差別せず誰にでも優しく接してくれるカッコいい人は？

特別ではない、いつもの生活で見せる姿がカッコいい人を目指しましょう。



☆スマホと勉強の関わりについて

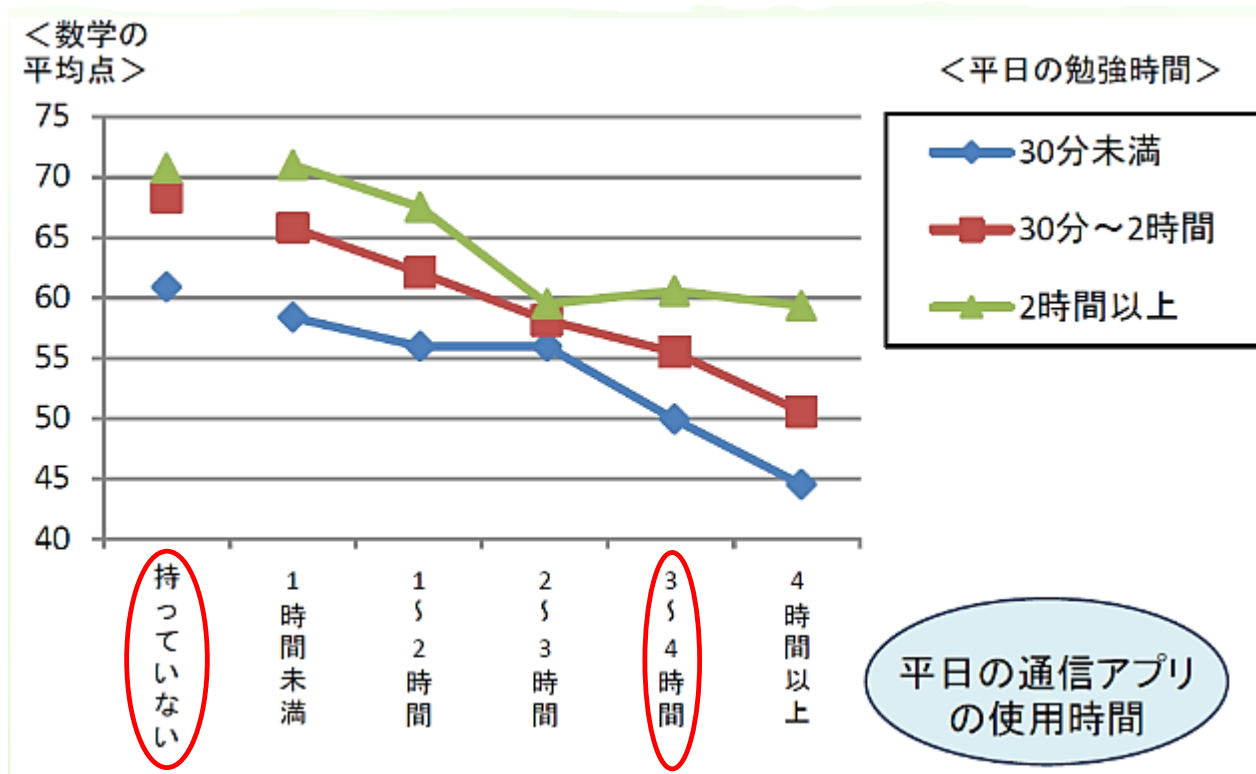
仙台市教育委員会は東北大学と連携して、「学習意欲の科学的に関するプロジェクト」を立ち上げ、仙台市の標準学力検査の成績と子ども達の生活習慣の関連を研究しています。

平成26年度の調査では、平日にLINE等の無料通信アプリを使用すると、使用時間に応じて学力が低下することを発表しています。

簡単にまとめると、「スマホや携帯を長時間使用すると、勉強時間を長くしても成績が下がる」という結果が得られたということです。

下のグラフは、仙台市の標準学力検査の中学生の数学の平均点と平日1日あたりの通信アプリの使用時間との関係について示したものです。

「平日に30分未満しか勉強しない(◆の折れ線)」生徒の状況を見てください。通信アプリを使わない(スマホや携帯を持っていない)生徒の数学の平均点は約60点でした。しかし、3時間以上使う生徒の数学の平均点は約50点に急激に低下しています。



この研究の結果は、あくまでも仙台市のもので、本校の生徒の状況ではありません。しかし、スマートフォンでメールやインターネットを行う時間と学力の関係については、文部科学省が行う「全国学力・学習状況調査」でも、「使用時間が増えるほど成績が低下する」という結果が出ています。

前回の「学校だより」では、「友だちの心を傷つけたり、自分自身が危険な目にあったりしないように」という視点でお話をしましたが、今回は学習面からお話をしました。

前回も書きましたが、世の中にある様々な発明品は、本来ならば、正しい使い方を学び、より良い生活になるために役立つべきものだと思います。しかし、こうした誘惑の大きいものを振り切って、勉強に向かう強い心を持つのは、なかなか難しいことです。

皆さんが勉強や部活動、行事などに一生懸命に打ち込む姿を、これからも期待しています。

